

第11回 FD/SD 研修会

農薬を安全に使うワザ

日時

2012年

10月23日（火）

13:00～14:30

場所

木花フィールド 講義室

講師

沼口 明典 氏

（株式会社ベジコム 代表取締役）

プログラム

1. 開会挨拶・講師紹介
2. 講演「農薬を安全に使うワザ」
 - ① 農薬を安全に調製する方法
 - ② 農薬を効果的に使う方法
 - ③ 薬害や残留を防ぐ散布方法
 - ④ 残留農薬基準値違反の具体的事例
3. 質疑応答

問い合わせ

GAP事業推進室

〒889-2192

宮崎市学園木花台西 1-1

宮崎大学農学部 N708 号室

TEL/FAX: 0985-58-7165

E-mail: muigap@cc.miyazaki-u.ac.jp

『International GAP（国際的適正農業規範）対応の食料管理専門職業人の養成』事業の第11回FD/SD研修会は、GAPでも重要な農薬についての講演です。

通常、農薬を使用する際には、容器のラベルに記載されている注意事項に従い、作業を行います。しかしながら、労力削減のために複数の農薬を混ぜて使用する際の安全性や、効果的な使用方法など、使用者自身の判断にゆだねられる状況も多数存在します。

今回は、そのような場面で役に立つワザを、様々な実例を元に、株式会社ベジコム代表取締役沼口明典氏にお話して頂きます。

なお、この研修会は、学生の参加も歓迎します。参加を希望される方は、前日（10月22日）までにGAP事業推進室までお申込みください。

講師プロフィール

- 平成9年 鹿兒島大学 農学部（農業経営経済学コース）卒業
平成11年 西都農業協同組合 勤務
（主な実績）
①残留農薬検査業務
※国内初の産地自主検査「宮崎方式の確立」に携わる
②青果物販売プロモーション及び
トレーサビリティシステムの構築
※若手のピーマン農家を募集、新しい販売システムを構築
平成19年 JA 宮崎経済連 勤務（転籍）
（主な実績）
①分析業務統括
※農産物総合検査センター（生目地区）に配属
②安全・安心な農産物生産指導
※数多くの研修会講師を請け負う
③大手小売業者との契約的取引の生産工程管理内部監査員
平成23年 農業技術コンサルティング開始（個人事業）
平成24年 株式会社ベジコム設立
※南九州を中心に、その他中国などにおいて農業技術
コンサルティングを開始

主催

農学部GAP事業推進室